

令和3年度

竹の増殖を抑え、地域の山を健全な姿に保つ

事業名

下宇和地域の竹林再生及び循環型農業の確立

組織名

下宇和地域づくり協議会



01 事業の背景

今のままでは荒れた竹林が増殖してしまい、山が危険な状態になる可能性が大。

02 事業の概要

竹林を正しく整理・管理し、人が竹林に入っても安全かつ安心な状態とし、タケノコなど旬な食材を旬な時期に楽しめるように再生する。

03 事業の目標

竹パウダー、竹炭、竹洗剤を3本柱として製造販売することで3年計画終了時に事業の継続が出来るよう、自立採算の検証を実施する

04 事業の成果

- ・地域の小学生対象に、竹の子掘り体験や、実際に竹を切りその竹を使ってバームクーヘン作りを実施。
- ・竹炭窯の製作実施。竹炭窯を設置する為に土地と窯を置き埋める為の掘削作業が必要だったが、対象の土地は西日本豪雨の復旧対象地であったため、復旧が遅れ来年度の実施となる。



05 こんなこと学びました!

資材保管および作業スペースとして簡易型ビニールハウスを設置したが、冬場の大雪で潰れてしまった。積雪対策が重要だと痛感した。



06 今後の展望

竹炭窯の設置および竹炭の製作および、竹炭洗剤作成を実施し、竹の有効活用をしていきたい。

07 最後にひとこと!

近年、竹の有効活用は他の地域でも実施されているが、我々は下宇和独自の活用方法を推進できるように頑張ります!



事業費の内訳

総事業費

1,829,000円

歳入	費用	金額	備考
	交付金	1,829,000	
	合計	1,829,000	

歳出	費用	金額	備考
	需用費	7,266	
	役務費	72,000	
	使用料及び賃借料	883,000	
	原材料費	323,171	
	備品購入費	455,563	
	人件費	88,000	
	合計	1,829,000	